

第56回水の都ひろしま推進協議会【議事録（要旨）】

- I 日 時 令和7年（2025年）3月25日（火）15：30～16：45
- II 場 所 広島市男女共同参画推進センター 5階 研修室3、4（ゆいぽーと）
- III 出席委員 別紙のとおり
- IV 議事概要

報告事項(1)

太田川における高潮事業について

《鈴木委員》

元安川の相生橋から下流は水深が非常に浅い。

現在、天満川において水中ブルドーザーで掘削しているが、同様の方法は考えているのか。

《事務局（中国地方整備局）》

現時点の整備案の中では考えていない。

《西名委員》

今回の高潮対策事業は、洪水の話ではなく、台風が満潮と重なった時における水位上昇への対策についての話だと思う。

河道掘削は河川の流下能力を向上させるという意味において効果的だと思う。

報告事項(2)

「かわまちづくり」支援制度における計画の変更について

— 質疑なし —

審議事項

令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

— 質疑なし —

— 原案のとおり承認 —

報告事項(3)

京橋川オープンカフェ出店者との契約更新について

— 質疑なし —

報告事項(4)

京橋川オープンカフェ（右岸及び左岸の公募について）

《西名会長》

右岸の公募について、応募が無かった場合、オープンカフェ出店者選定委員会において委員から御意見があったように、空き区画の活用方策を具体的に検討していくのか。

《事務局（広島市）》

事務局としては委員の意見も踏まえ、活用策の検討を行いたい。
また、広島市庁内において照会したが、活用策について意見が出なかった。

《中田委員》

当初はカフェレガロという店舗があり、“居抜き”により次期出店事業者を公募したが、結果的に建物が撤去され、新築による店舗建設を前提とする公募方法に変更となった。

個人的にも声かけをしたが、建築資材や人件費等の高騰により、「やりたいが、今は時期じゃない」という事業者がほとんどであった。

オープンカフェ事業は全国に先駆けて、広島が最初に始めたということもあるので、諦めるわけではないが、時期が悪いということであれば、事務局から説明があったように、それまで何らかの使い方、あの場所のにぎわいを保ちながら、この事業を展開していくように考え続けていきたい。

以前、他都市を視察した際、同じようなオープンカフェを実施している都市があったが、その都市では建物自体を行政が作り、店舗営業だけを民間事業者に公募する、という取り組みがされていた。

いろいろな可能性を含めて考える中で、このような選択も中にはあるのではないかと思う。

また、昨年、右岸の空き区画が平地になって公募した際、契約期間が最長で10年間であったが、今回は最長で20年間に期限を延ばしている。しかし、現時点で応募がないというのが現状である。

《西名会長》

店舗区画が空いている状況が続くのはいいかなものかと思うが、応募が無いと、どうにもならない。

知恵を出して現状を何とか変えていく努力をしていかざるを得ない。

委員の皆様においては、情報提供や良いアイデアを御提案いただければと思う。

《山本副会長》

店舗を建設することが応募のハードルを相当高くしていると思う。

店舗建設費を10年、20年で回収できるのかと考えたとき、応募を検討している事業者にとって、今後一層厳しくなると思う。

行政が箱物を建てることで、ある意味で一貫性があり、綺麗なのかと思う。

おそらく、現在整備されている広島城三の丸においても、店舗事業者が永遠に続けていくとは分からない。しかし、店舗事業者が変わっても、そこに箱があるから次の事業者が新たに入ることができ、継続的に“にぎわい”を創っていただけるのではないかと思う。

また、空いている区画の活用方法について、今、基町護岸で行われているが、テントやそういうもので非常に“にぎわい”が創出されており、そうした人たちにも参加していただくことが大事なのかと思う。

今の議論では、応募がなかったらこうする、という議論になっているが、応募の有無に関わらず、障害者の方や主婦の方の仕事の場所であったり、いろんな方が表に出る、そういうチャンスを生み出せるような場所にしていけることも積極的に考えて良いと思う。

それが既存の計画でできるのか、という課題もあると思うが、そういう区画があっても良いのではないかと思う。

《西名会長》

早期に考えがまとまらないと思われるが、何かあれば、委員の皆様からも御意見をいただきたいと思う。

出席委員

分野	所属	役職	氏名	出欠	備考
有識者	広島大学大学院	教授	西名 大作	○	会長
	比治山大学	教授	山田 知子	○	
	近畿大学	教授	市川 尚紀	○	
市民 団体等	ポップラ・ペア レンツ・クラブ	幹事	正本 大	○	
	京橋川かいわい あしがるクラブ	代表	山本 恵由美	○	副会長
	広島市内水面漁業 協同組合	代表理事組合長	鈴木 修治	○	
経済・ 観光等	(一社)広島県観光 連盟	専務理事	岡村 清	×	
	(一社)広島県生活 衛生同業組合 連合会	会長	佐々木 克己	×	
	(一社)日本旅行業 協会中四国事務局	事務局長	橋村 秀樹	○	
行政	国土交通省	中国地方整備局 企画部広域計画課長	佐々田 敬久	×	
		中国運輸局観光部 観光地域振興課長	柏木 実	○	
	広島県	土木建築局 河川課長	水頭 顕治	○	
	広島市	経済観光局 観光政策部長	中田 忠	○	